

## 国内株式市場の動向と今後の見通し ならびに基準価額の変動に関するお知らせ

### 《国内株式市場の動向》

3月9日の国内株式市場は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気や企業業績に対する先行き不透明感が高まっていること、為替市場において大幅に円高が進行したことなどから、日経平均株価が前日比 1,050.99 円安(▲5.07%)の 19,698.76 円、TOPIX(東証株価指数)が前日比 82.49 ポイント安(▲5.61%)の 1,388.97 ポイントとなりました。

本日の国内株式市場は、①週末にニューヨーク州が非常事態宣言を出したことや、イタリアがロンバルディア州など北部地域を対象に他地域への移動を制限し約 1,600 万人の隔離を決定したことなどから、新型コロナウイルスの感染拡大による景気の先行き不透明感が高まったこと、②OPEC(石油輸出国機構)とロシアなど非加盟国の減産協議が決裂し、サウジアラビアがシェア確保のための増産に転じるとの報道を受け、原油価格が急落したこと、③為替市場において、投資家のリスク回避姿勢が強まる中で一時 1ドル 101 円台半ばまで円高ドル安が進んだこと、④朝方発表された本邦 10-12 月期 GDP(国内総生産)成長率改定値が下方修正となったことなどから、ほぼ全面安の展開となりました。

### 《基準価額の変動状況》

国内株式市場の下落に伴い、以下のファンドが前日比で 5%超の下落となっております。

ファンド名	基準価額	前日比	騰落率
朝日ライフ 日経平均ファンド	8,437	▲469 円	▲5.27%
朝日ライフ クオッツ 日本株オープン	8,259	▲485 円	▲5.55%
朝日ライフ リサーチ 日本株オープン	7,810	▲485 円	▲5.85%
朝日ライフ DC日経平均ファンド	20,835	▲1,140 円	▲5.19%

### 《今後の見通し》

中国以外の国・地域における新型コロナウイルスの感染拡大が収束するには依然として時間を要すると思われることから、世界景気と企業業績に対する先行き不透明感は一掃されず、当面内外株式市場はボラタイルな動きが続くと見込んでいます。但し、①FRB(米連邦準備理事会)が3日に緊急利下げを実施するなど、主要国の中央銀行が株価と投資家センチメントを下支えする姿勢を示していること、②主要国政府が景気下支えのための財政政策を導入する意向を示していること、③為替市場において、1ドル100円割れ水準が近づくと、本邦政府・日銀から過度な為替変動(円高)を牽制する発言が出るが見込まれること、④TOPIXのPBR(株価純資産倍率)が1倍割れ水準となるなど、バリュエーション面で割安感があることなどから、今後は徐々に落ち着きを取り戻すと予想しています。

以上

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2003172

## ■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

## ■投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 5.5%(税抜 5.0%)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

…… 信託報酬 上限 2.035%(税抜 1.85%)

■その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 301 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元金が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2003172